

公益財団法人 日本卓球協会 2020年度 第4回臨時理事会 報告

【日時】

2020年8月2日(日) 14:00 ～ 16:40

【場所】

東京・Japan Sport Olympic Square 8F・(公財)日本卓球協会事務局 (web会議)

◎決議事項

第1号議案

2020JAPAN オールスタードリームマッチへの共催事業支出について (星野専務理事)

承認

2020JAPAN オールスタードリームマッチへの共催事業支出について、(一社)Tリーグが9月14日(月)に開催予定の「2020JAPAN オールスタードリームマッチ」を本会共催とし事業支出を行なう。

第2号議案

全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)開催におけるプロジェクトチームからの答申について (星野専務理事) 承認

安全・安心に一般・ジュニアの部を開催するため、次の4点を答申とする。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況が厳しくなっているため、今後も理事会の意見をいただきながら検討・答申を行なう。

- (1) 男女シングルス、男女ジュニアシングルの計4種目とする。
- (2) 月曜日から日曜日までの7日間の競技日程とする。
- (3) 各日の消毒作業など感染予防対策については、主管団体のNPO法人大阪卓球協会と詰めていくこととする。
- (4) 無観客(観客席はパス所持者のみ)、入場料等の減収については支出削減を検討する。

また、来年2月、3月に開催予定の以下3大会の開催検討は、主管団体理事長および主管団体担当者(1~2名)、大会審判長などを検討チームのメンバーに入れ、事業本部長を中心に協議を重ね報告する。

- ・全国レディース卓球フェスティバル
- ・全国ホープス選抜卓球大会
- ・全国中学選抜卓球大会

全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)において、県外移動自粛要請などの観点から、「予選会への参加資格については、都道府県卓球協会/連盟に一任すること」とし、卒業高等学校所在地から申込予定の大学生は至急出身県の卓球協会/連盟に問い合わせるとして本会と日本学生卓球連盟両方から通知する。

なお、一般・ジュニアの部の開催可否判断は最大限まで検討し、中止となり得ることもあり得る。

第3号議案

名誉レフェリーについて (星野専務理事) 承認

八尾 正博 氏(福井県)を名誉レフェリーとする。

以上